

さがみはら

第40号

市史編さんだより

2008.1.4

現代資料編－印刷作業に入る－

今年度刊行予定の『現代資料編』については、「市史編さんだより」の第35号(2007.3)・第38号(2007.9)でその作業の一端を紹介してきました。その編集作業もいよいよ最終的な段階を迎え、12月初旬、本書の中心となる掲載資料分を印刷業者に入稿しました。

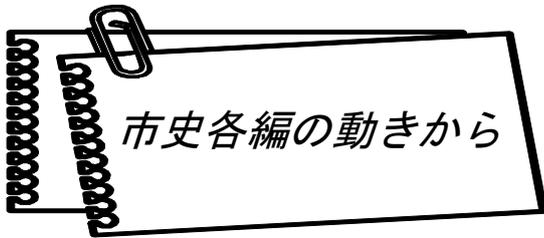
1945(昭和20)年8月以降の文書・記録を内容とする現代資料編は、編集の中心となる「近現代部会」が2004(平成16)年2月に発足、部会長(金原左門編集委員)以下9人の部会員が、資料の調査収集から内容の精査、掲載資料の取舍選択を精力的に行い、同時に、掲載する項目立ての検討を進めてきました。精査した資料の点数は数万点に及び、昨年8月までに掲載候補として約2,400点、本文のページに換算すると約4,000ページ分の資料が選択されました。さらに資料の絞り込みを行い、予定の概ね1,000ページに相当する、掲載資料549点が10月末に決定しました。



市長・副市長への内容説明(12月26日・市役所)

本編では、これら資料を8章41節の項目に分類し、さらに細項目に分け時系列に配列し、章のタイトルは、1 敗戦と占領、2 戦後改革と地域社会、3 相模川と畑地の開発、4 基地の街相模原、5 工場誘致と産業振興、6 都市計画と都市問題、7 市民の生活と文化、8 市長と行財政としました。

現代資料編の納品は3月末の予定で、掲載資料をさらに確認するなどこれからも校正の日々が続きます。



市史各編の動きから

部会を開催～文化遺産編

12月15日(土)に今年度第3回目の部会を開催しました。今回から新たに2名の部会員が加わり、総勢5名となりました。

文化遺産編の刊行は2014(平成26)年ですが、来年度から本格的な調査に入ります。その計画にあたり、部会員から社寺や彫刻、美術、工芸の調査などについて、意見が出されました。

また事務局から石造物・景観調査の概要について説明を行いました。



部会を開催～民俗編～

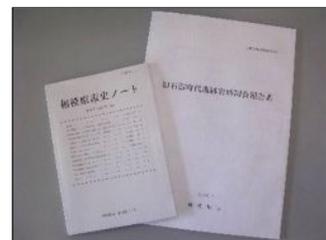
12月23日(日)に今年度4回目の部会を開催しました。現在、本編に掲載するための民俗行事関係写真の調査・収集を進めていますが、今回の会議は、それら掲載候補写真の報告や現在までの現地調査の報告が行われました。

また1月14日(月)に、市内各地で開催される「どんど焼き」などの民俗行事を巡検することになりました。今後も地域のみなさんからの聞き取り等を進めていきます。



相模原市史関係の刊行物を販売しています

お求めは、市史編さん室・市立博物館・各行政資料コーナーへどうぞ。なお、送料実費負担で配送もいたします。詳しくは市史編さん室ホームページに掲載しています。(※相模原市史ノート第2号が残部僅少です)



刊行物名	価格	大きさ・ページ数	刊行時期
相模原市史現代図録編	1,500円	A4判・296ページ	平成16年11月
相模原市史第1～7巻	各1,900～4,500円	A5判・598～842ページ	昭和39～47年
相模原市史ノート創刊～第4号 ※	各350円～700円	A5判・102～127ページ	平成16年～毎年3月
旧石器時代遺跡資料調査報告書	1,400円	A4判・57ページ	平成19年3月

お知らせ

講演会を開催

2007(平成19)年11月24日(土)に市史講演会「建築文化からみた相模原と津久井」を開催しました。講師は清水 擴さん(市史編集委員会文化遺産部会部会長・東京工芸大学教授)で、旧相模原市と旧津久井4町の、民家および神社本殿の形式や装飾などを比較することで、建築文化からみた地域性の違いを明らかにしていただきました。参加者は68名で、みなさんは紹介されたさまざまな写真に熱心に見入っていました。



次回講演会の予定

「日本歴史の中の相模原—前近代を対象に—(3)」

日 時：平成20年3月22日(土曜日)午後2時～4時
(開場は午後1時30分)

会 場：相模原市立博物館大会議室
(高根3-1-15/横浜線淵野辺駅下車徒歩20分)

講 師：神崎 彰利(市史編さん室特別顧問・写真)

定 員：200名(当日先着順)

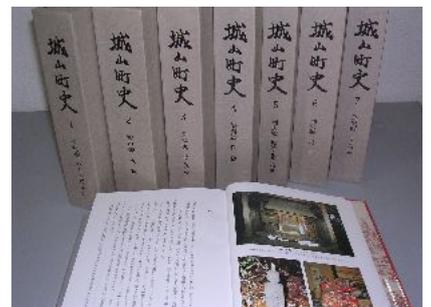
聴講料：無 料

対 象：どなたでも参加できます

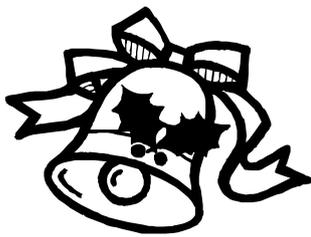


町史関係の刊行物を販売しています

城山町史…「本編1～7」(写真)、「城山風土記」ほか
津久井町史…「資料編 近世1」「調査報告書 津久井の昆虫」
相模湖町史…「歴史編」、「民俗編」
藤野町史…「通史編」、「資料編上」、「資料編下」、「研究誌第1～5号」



お求めは、市史編さん室・市立博物館・各行政資料コーナーへどうぞ。
詳しくは各町史のホームページ(市史編さん室ホームページからリンクしています)に掲載しています。



編さん室の動き (11月～12月)

月	日	内 容
1 1	1	「市史編さんだより第 39 号」発行
	9	民俗編養蚕等聞き取り調査(上溝個人宅)
	16	現代資料編印刷業者が決定
	17	近現代部会開催
	21	現代資料編印刷業者と打合せ
	19	市史講演会「建築文化にみる相模原と津久井」開催(3 ページに関連記事)
	随時	現代資料編の編集作業 (校訂・掲載許諾手続き・解説原稿執筆等)
1 2	4	現代資料編原稿入稿
	8	民俗編写真資料調査(博物館)
		文化遺産編石造物・景観調査について、文化財調査普及員の会議で協力依頼
	10	収集資料(津久井地区の歴史資料として引き継いだ公文書等)のくん蒸作業(博物館)
	11	自然編(地形・地質分野)野外調査
	15	文化遺産部会開催(2 ページに関連記事)
	19	現代資料編の内容について総務局長へ説明(市役所総務局長室)
	20	文化遺産編の今後の調査について博物館と打合せ
	23	民俗部会開催(2 ページに関連記事)
	26	現代資料編の内容について市長・副市長へ説明 (市役所市長室・1 ページに関連記事)
随時	現代資料編の編集作業 (解説原稿執筆・校訂等)	

新刊予告 相模原市史続編・待望の第二巻目

『現代資料編』 2008 (平成 20) 年 3 月末刊行予定

戦後の相模原を明らかにする文書資料等を収録。詳細続報は今後の市史編さんだよりなどで。

「さがみはら市史編さんだより」第 40 号

発 行 2008(平成 20)年 1 月 4 日

編 集 相模原市総務局総務課市史編さん室

〒229-0021 神奈川県相模原市高根 3-1-19(市立博物館隣り)

T E L 042(750)8025 / F A X 042(750)8039

E - M A I L : shishi@city.sagamihara.kanagawa.jp

ホームページ : <http://www.city.sagamihara.kanagawa.jp> (相模原市トップページ)

(市のプロフィール⇒市史編さんについて、または観光・文化⇒市史編さん の順でご覧になれます。)